

四日市版コミュニティスクール報告書（令和 6 年度総括）

四日市市立桜台小学校

校長 神谷 敦巳

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

四日市版コミュニティスクールの指定を受け、「桜台小学校運営協議会」が発足して7年次を迎えました。本校の『学校づくりビジョン』に掲げた学校教育目標「夢と希望をもち、心豊かに学び合う子どもの育成」を実現するために、今年度は「確かな学力の定着」「こころとからだの健全な育成」「未来社会を創造する力の育成」「教職員の資質の向上」「保護者・地域の連携」の5つを、推進のための重点ポイントとしてあげました。保護者や地域の方々からご意見をいただく中で具体的方策を考え、学校経営の改善を図ってきました。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

本年度は、年間6回の運営協議会を開催しました。第2回は桜小学校・桜中学校と合同で開催をし、3校の『学校づくりビジョン』を紹介してご意見をいただきました。大切にしたい取組実践を交流する中で、中学校区としての地域の力を学校運営にいかそうとしました。第3回では授業の様子や「夏休み作品展」を参観していただき、子どもたちの様子についてのご意見をいただきました。第4回は本校の運動会を参観していただき、運営委員の皆様から、子どもたちや教職員の活動の様子で感じたことについて、それぞれご意見をいただきました。第5回は、学校保健委員会の様子をクラスにて参観後、全校集会に参加していただきました。後半は、児童の学校での学びの様子や、地域での様子を出し合いました。また、学校だよりに掲載された「学校アンケートの評価結果」と校長からの報告をふまえて「R 6年度 学校評価について」ご意見をいただきました。授業でのタブレット活用や自主学習についてご意見をいただきました。第1回、第6回については、本校の1年間の教育方針や計画、1年間取り組んできた教育実践の総括について、さまざまな視点からご意見をいただきました。

(1) 地域団体（ボランティア）の学校へのかかわり実践事例

①学習活動への支援

【地域の図書館支援員・学習支援員の活用：全学年】

現在本校では、「図書館支援員」と「学習支援員」の団体が教育活動にかかわり、その活動が定着しています。今年度は、「図書館支援員（ボランティア）」の仕事紹介や募集案内をするために、地域回覧板や学校掲示板におたよりを掲載し

ました。図書館支援員の皆様に、年間を通して週に一回朝読書の時間に各学級へと読み聞かせに入っていました。それ以外にも低学年図書室を中心とした掲示物の作成や貼り替え、学期末大掃除など、読書環境の整備もしていました。

学習支援員の皆様には、夏季休業中の補充学習について、算数を中心に、子どもたちの学力の基礎基本の定着にご協力いただきました。



②校内の環境整備、やきいも会（全学年）の支援

今年度も、校庭の除草や木々の剪定、学年園や園芸委員会花壇の環境整備などで「緑の会」や「緑の会・園芸指導員」の方々に大変お世話になりました。

「ゆびとま」と名付けられた、保護者・子ども・施設開放利用団体による環境整備活動を年間3回行っており、除草・樹木剪定、溝掃除を行っていますが、夏場の運動場は、一面が草で覆われてしまう状況となってしまいます。子どもたちや教職員による日々の除草では追いつかないところを、緑の会の方々と共に、クリーン大作戦と称した除草作業を行い、校内美化の環境整備を進めていただいたおかげで、運動会開催日までには、草のないきれいな状態の運動場にすることができました。

また、「緑の会・園芸指導員」の方々に支援していただき、学年園で収穫したさつまいもを使って、やきいも会を開催しました。高学年の子たちが低学年の子たちにやさしく接する姿や園芸指導員さんと子どもたちが言葉を交わす場面が随所に見られました。また、「園芸指導員」の皆さんには、児童会・園芸委員会の活動にアドバイスや作業指導をしてもらっています。2学期終業式にお礼の会を行い、手紙や代表のあいさつなど日ごろの感謝の気持ちを伝えました。



③桜地区福祉ボランティア・自主防災隊・桜地区女性防災隊「桜ずきんちゃん」との連携

総合学習の中に3年生「福祉学習」4年生「防災学習」を位置づけて体験活

動を中心に取り組みました。福祉学習では、車いす体験・手話・白杖体験を行いました。防災学習では、災害時に対応した過ごし方や防災倉庫の見学、備蓄品を使用した非常時の体験活動を行いました。



④保護者・地域への開かれた学校づくり

【桜台小学校見守り会（交通安全見守）による登下校見守り】

「桜台小学校見守り会」「PTA 安全委員」の皆様を中心に、毎日、子どもたちの登下校の安全を見守っていただきました。CS 委員さんが中心となって校区の民生委員の皆様を中心に、子どもたちの登下校を見守る「桜台小学校見守り会」が発足して6年目を迎え、活動が定着してきています。保護者からは「見守り会の皆様のおかげで、子どもたちに事故もなく、心から感謝をしている」との声がたくさん寄せられています。これからも、地域の皆様と登下校の子どもたちをしっかりと見守るとともに、防犯意識を高めていきたいと思います。

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

今年度は7名の委員の皆様、授業や行事における子どもたちや教職員の姿を実際に見ていただき、さまざまな視点からご意見をいただきました。運営協議会で出された意見の中から、学校運営にいかされ、つながったものを紹介します。

・見守り会で、登校見守りをしているが、年々、学校からの指導もあって、横断歩道を児童が手を挙げて渡るようになってきている。また、今年は止まってくれた車の運転手にお辞儀をしている姿も見られた。中学生や大人も児童の手本となるように、地域ぐるみの運動としてやっていけるとよい。

「止まってくれてありがとう」ハンドサイン運動の指定校として、地区安全協議会とともに指導し、地域の方々が声かけをすることによって、子どもたちが手を挙げて横断歩道を渡るようになり、渡り切った後のお礼も言えるようになってきています。あいさつも返してくれる子どもが多くなってきています。気持ちがいいので、今後も継続してやっていくことが大切だと確認できました。



・校舎内外の環境美化が意識されていて、児童の学習環境が整っているように感じた。

・「園芸指導員」「緑の会」「図書館支援員」の皆様の力を借りながら、今後も子どもたちの学習環境を整えられるようにやっていきたい。

3 今後に向けて

今年度も、さまざまな学級の授業や行事を参観していただき、ICT情報機器の活用場面など、委員の皆様から、高い関心を持っていただく事ができました。

また、「桜台小学校見守り会」の活動が定着し、「園芸指導員」や「緑の会」、「図書館支援員」の皆様による協力体制が継続し、地域と学校が協力し合う関係がさらに深まりました。今後も、この協力体制を大切に、地域とともに継続的かつ無理のない、創造的な教育活動を進めていきたいと考えています。

桜中学校区の運営協議会として、運営協議会が年間1回、桜中学校・桜小学校も含めた3校での開催を行っています。合同開催の際には、開催校の授業参観を行い、その様子を通して交流を深めることに大きな意義を見出しています。今後も運営委員の皆様はもちろん、地域の皆様のご協力・ご支援をいただきながら、地域の教育力を学校教育にいかし、学校運営を進めていきたいと考えています。

この1年間、学校を知っていただく事が大切であることを再確認しました。今後も引き続き、開かれた学校づくりを目指して学校HPや学校だより「ひょうたんいけ」などで、子どもたちの様子や学校が取り組んでいる事を発信していきたいと考えています。

別紙B

令和6年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立桜台小学校

委員長 尾崎 貞夫

校 長 神谷 敦巳

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	第1回運営協議会 時間：9：30～11：30 場所：桜台小学校	・授業参観 ・委嘱状 ・懇談 ・学校づくりビジョン検討
6	第2回運営協議会 【桜中・桜小と3校合同】 時間：9：30～11：30 場所：桜小学校	・授業参観 ・懇談
7		
8		
9	第3回運営協議会 時間：9：30～11：30 場所：桜台小学校	・授業参観 ・懇談
10	第4回運営協議会 時間：8：45（午前開催） 場所：桜台小学校	・運動会参観
11		
12		
1	第5回運営協議会 時間：13：20～15：30 場所：桜台小学校	・学校保健委員会参観 ・懇談 ・本年度の学校評価
2	第6回運営協議会 時間：9：30～11：30 場所：桜台小学校	・6年生を送る会リハーサル参観 ・懇談 学校評価の振り返りと来年度に向けて
3	卒業式 時間：午前開催 場所：桜台小学校	・卒業式参列